



環境経済委員会委員
市議:瀬戸裕美子

つくば・市民ネットワーク 市議会速報

発行責任者/つくば・市民ネットワーク会派代表 瀬戸裕美子
つくば市千現1丁目18-5-101 Tel&Fax: 859-0264
E-mail:tsukubahotnet@ybb.ne.jp
http://www.geocities.jp/tsukubahotnet/



総務委員会委員
市議:永井悦子

12月定例市議会(11月30日~12月16日)が終了しました。

放射線から子どもを守る対策を求める請願、 趣旨採択に!

9月議会に、放射能汚染から子どもを守ろう@つくばが9000筆超の署名で提出し、継続審議になっていた「放射線から子どもを守る対策を求める」請願が12月議会で全会一致の趣旨採択になりました。

つくば・市民ネットワークの子ども部会がきっかけで今年6月に生まれた「放射能汚染から子どもを守ろう@つくば」。原発事故による放射能被害から子どもたちの健康を守り、安心して子育てできる環境を取り戻すためにどうしたらよいか話し合い、7月に市長へ要望書を提出。

9月市議会へ「放射線から子どもを守る対策を求める請願」を出し、全市を挙げての対策を求めてきました。

その結果、市は8月に放射線対策室を設置し、保育園・幼小中・公園の汚染マップの作成・公表を始め、食品用放射線測定器を設置して給食食材の測定・公表を10月より開始、また12月からは空間線量測定器の貸出など少しずつ対策が進んできましたが、市民が参加できる対策検討会はまだ実現していません。

—請願の主な内容—

子ども達が外部被ばく・内部被ばくを合わせて年間1mSv以下となるよう、早急に対策を実施する。

- 市民参加できる放射能汚染対策検討会の設置。
- 子ども達を取り巻く住環境の空間線量を定期的に詳細に測定し、汚染マップを公表。
- 汚染が確認された場合は除染対策を行なう。
- 除染処理が終わるまでは立ち入り禁止区域を設けるなどして、子どものさらなる被ばくを防ぐ。
- 給食食材の放射線量を測定し公表する。
- 測定の結果、地元産の農作物が使用できない場合は、生産者への除染指導や補償手続きなど、農地を事故前の状態に回復させるための支援。

♪ 原発を語る・歌う 2/12 集会 ♪

2月12日(日)13~17時 筑波学院大学講堂

入場料: 前売 1000円 当日 1200円

主催: 「原発を語る・歌う 2/12 集会」実行委員会

- LIVE □ 浪花の歌う巨人パギヤンのライブ&トーク 趙博(チョウバク)
- 講演 「わたしたちはフクシマを語りつぐことができるのか
—戦争責任と原発責任—」 千本秀樹(筑波大学)
- トーク 「世代を超えて語りつぐー茨城の反原発運動史」
根本がん(反原発茨城共同行動)
聞き手: 藤田康元(生存のための科学・茨城)

チェルノブイリ事故から25年たって、やっと身体への影響が報告され始めるなど、**低線量長期被ばくの影響は専門家にもまだわからないのが実態です。** 今後は、市内全域の空間や土壌汚染の詳細調査、内部被ばくの有無を調べる尿検査など、汚染と被ばくの実態を継続的に把握し、必要な対策を実施するよう、引き続き働きかけていきます。

12月市議会「一般質問」で確認した項目

せと ゆみこ
瀬戸 裕美子

1. 生涯学習推進基本計画(進捗、課題など)
2. 放射線対策
(現状、課題、測定器貸し出しなど)
3. 障がい者福祉
(支援体制、バリアフリー化、課題など)

ながい えつこ
永井 悦子

1. 自治基本条例策定(進捗状況、市長の見解など)
2. 決算・予算編成(概要、新規事業、評価など)
3. 地球温暖化対策(概要、進捗、実践クラブなど)
4. 関係機関との協定(安全管理に関する協定など)
5. 教育への取組(春日小中、給食センターなど)

詳しい内容は、新年1月12日発行予定の「つくば・市民ネットワーク通信第29号」に掲載します。
配布ご希望の方はつくば・市民ネットワーク事務局 (TEL 859-0264) までご連絡ください。

東海第2原発 廃炉を求めた請願…先送りに～

この度の原発事故で、「**原発は一旦事故が発生すると制御できないものである**」と明白になりました。「原発安全神話」は崩れ去り、避難区域が広がっていくのを目の当たりにして、つくば市民にとっても身近な問題として急浮上してきました。特に、約60kmしか離れていない東海第2原発は、今は点検のため停止していますが、**来年8月には国や県は稼働させようとしています。**

3・11の地震・津波では、東海第2原発も冷却機能の一部が破綻し、福島第一原発と同じ運命をたどる一歩手前の状況でした。しかも、日本初の大型原発で運転開始から33年。地震・津波に対する原発への根本的な安全対策も立てられず、過酷事故への国・電力会社の対策は無策の状況。さらに使用済核燃料の処理方法も未解決で、後世に大量の放射性物質を残してしまいます。

このまま東海第2原発の再稼働は絶対に認められないと、12月議会へ「東海第2原発の廃炉を求める意見書提出を求める」という内容の請願が2件出されました。

ところが、「東海第2原発の視察など勉強してから精査したい」と審議は先送りになってしまいました。つくば市議会では**6月に「東京電力・福島第一原発事故の早急な収束とエネルギー政策の転換を求める意見書提出」を全会一致で決議し「原発なしのエネルギー確保を進めよう」と決めたばかり。審議を見送る理由は無いはずです。**

茨城県沖でM6.8程度の地震が今後30年以内に発生する確率は90%以上という報告もあります。今止めなければ！

今止めなければ！



廃炉を求め署名活動中

つくば・市民ネットワークでは、東海第2原発の廃炉を求めて引き続き署名活動をしつめます！賛同して頂ける方はご連絡ください！

審議結果(12月議会)

全会一致で**採択**された請願：「震災による忠魂碑修理・移転の負担を求める請願」

「50KW以上の高圧契約する市内施設の入札に特定規模電気事業者を交えるよう求める請願」

全会一致で**趣旨採択**された請願：「子ども達を放射線から守る対策を求める請願」

「災害・非常事態の避難時に伴侶動物(ペット)同伴避難の容認を求める請願」

議決の結果 (可決・採択：○、否決・不採択：×)	会派名	つくば・市民ネットワーク	親政の会	つくば市民政策研究会	つくばクラブ	公明党	民主党	日本共産党	新社会党	愛するつくば
子育て新システム導入に反対し、現行の保育制度充実を求める意見書提出を求める請願	×	○	× 棄権：塩田	×	×	×	×	○	○	×
各会派の所属議員(敬称略) *：会派代表 (議員数31・議長：飯岡)	*瀬戸 永井	*塩田 市川、大久保 木村、塙、 矢口、塚本	*柳沢 須藤、高野 安井、吉葉 古山	*久保谷 松岡、飯岡、 石川、鈴木 今井	*小野 馬場 浜中 山本	*五十嵐 田宮	*橋本 田中	*金子	*ハイズ	

「東海第2原子力発電所の再稼働を認めず、廃炉を求める意見書提出をする請願」と「東海第2原発の廃炉を求める意見書採択を求める請願」は閉会中に継続して審議することになりました。